

じんけん くらしの扉

淡路市人教事務局だより No.51

子どもって 素晴らしい
(人権擁護委員・子ども人権委員・淡路市人権教育研究協議会理事：中嶋明美)

昨年淡路市立石屋小学校3・4年生の子どもたちに人権教室を開催した時のことです。授業後、人権擁護委員が子どもたちに人権マスコットまもるくんとあゆみちゃんの人形を渡していると、ある男児があゆみちゃんの人形を受け取ったので「それでいいの」と思わず声をかけたそうです。するとその子は「かわいいから妹にあげるの」と答えたといひます。私たちはほっと温かいものを感じるとともに、ある人権感覚に気付いた一瞬でもあり、子どもから学ばせてもらいました。

人権擁護委員会・子ども人権委員会では、次代を担う子供たちが自分の命の大切さや尊さに気付き、他人への思いやりの心を育み、人権意識の高揚と共に豊かな人間関係構築が図られるよう啓発活動や相談活動を行っています。人権教室もその一環です。

中学生対象としての人権教室もこれから取り組む予定ですがスマートフォン・携帯電話やインターネットの正しい利用方法と危険性について専門家から詳しく学んでもらい、インターネットを通じたいじめの防止とともに被害を受けた場合の対応について知ってもらいたいと思っています。また、中学生作文コンテストには沢山の応募を戴き、中学生の人権課題に取り組む真摯な姿勢に頼もしさと多くの感動を戴いています。

さらに、SOSミニレターや子ども110番に寄せられる子どもの相談にも学ぶところが大きく、子どもの課題は大人の課題でもあると改めて思いながら、今後も子どもたちに寄り添い課題解決に取り組んでいきたいと思っています。



「ひきこもり」相談してみませんか!

「ひきこもり」とは、様々な理由から社会との交流が極端に少なく、家族以外との交流がほとんどない状態のことをいひます。ご家族の方の相談にも応じます。

問合せ先：淡路市社会福祉協議会 (電話：0799-62-5214)

◆家族のつどい (ご案内) 開催日：3月27日 (火) 午後2時～
開催場所：淡路市社会福祉協議会会議室 (淡路市志筑 3119-1)
・同じ悩みを持つ人たちと出会い、お互いの不安な思いを語り合うことで、少しだけ肩の荷をおろしてみませんか。



「ひきこもり」について考える学習会を開催!

去る、1月18日に市役所2号館3階会議室において、「ひきこもり」について考える学習会を開催しました。

講師に、NPO法人神戸オレンジの会の藤本圭光さんをお招きし、「ひきこもりの定義、関わり方の基本

」の定義、関わり方の基本

社会参加への目標等学習することができました。藤本さんは、お子さんの体験を通し、分かりやすく語って下さいました。参加者感想は次の通りです。

● ひきこもりに分類があることも知らなかったです。社会全体の課題であることがわかりました。

● 神戸オレンジの会での体験談を交えた説明が多くあったので理解が came。ひきこもりの第一ステップを誰が担うかが問題であると再認識しました。

● 「ひきこもり」は単純なことであると考えていました。本日の講演を通して「ひきこもり」の複雑な要因、背景を知ることができた。社会参加への手掛りについて知ることができるか考えていきたい。

● 知っているようで、知らない事の多い(私にとって)問題でした。近くに、この問題に近いことに接しているのもっと学習し、よいアドバイスが出来る一人になりたいです。具体的でわかり易いお話しがとうございました。

● ひきこもり問題の現状についてお聞かせくださり、困難さが理解できてよかった。個々に様々な状況の違いがあり、そのことを理解した上で対応することの必要がわかりよかったです。

「ひきこもり」問題に係る検討委員会として、今後、事例研究を積みあげ、市の政策提言までまとめたいと思います。ご家族や当事者の方の悩みは、上記の淡路市社会福祉協議会へ相談下さい。

支部長・担当者会

◆2月17日 第12回淡路市人権シネマの集い!

◆2月20日理事研修「邑久光明園」「長島愛生園」視察

◆2月21日 浦保育所保護者会「風の匂い」啓発映画

◆2月27日 西谷老人クラブ「あした咲く」啓発映画

◆3月1日 第3回研究啓発委員会開催

◆3月10日 東浦・北淡支部主催事業「徘徊ママリン87歳夏」上映(予定)

◆3月16日 市人教第3回理事会開催(予定)

◆3月16日 市人教第3回